# 地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和　３年（２０２１年）１２月　７日

（市民協働推進課経由）
協働の取組推進担当次長　宛

まちづくり協議会名称：良元地区まちづくり協議会

代表者氏名：　中義昭

１　地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

【基本目標】
４．安心・安全なまち
【具体的な取り組み】
　道路環境等　21

　良元らしい安心安全なまちづくり　22

※　地域ごとのまちづくり計画書の１０ページに記載

２　この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

（１）氏名
●●　●●

（２）役職・所属する部会名等
●

（３）連絡先（電話番号、メールアドレス）
電話番号：●
メールアドレス：●

※ 次ページに続く

３　「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■■～～～■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

２回のタウンウォッチングを実施した結果、通学児童や地域住民の安全確保に問題があり、早急な対応が必要と判断した。

（別紙「地域の安全を守る」タウンウォッチング確認事項と改善要望案２道路環境について）

①小林金物店前の変則十字路（逆瀬川仁川線と 226 号線）

道幅狭く、交通量が多いので、通学する子どもたちが危険を感じている。

②荒地西山線と下道、旧県道、上道の安全対策

下道が通学路であり、荒地西山線の横断のための安全対策として、道路開通時には信号機の設置が必要

③中野線パン屋前の十字路（3308 号線と 137 号線）

中津浜線から入ってきて右折する車が多い。抜け道になっていて、優先方向が明確でない。

④宝塚池田線の変則十字路（3308 号線と 137 号線）

南側から北に進むときの見通しが悪い。カーブミラーの設置検討

⑤全体的に、十字路マークや停止線・とまれの表示、横断歩道の白線が薄くなっている。

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■を実施したい。」

・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等

※　既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

地域住民が行ったタウンウォッチングの結果を行政と情報共有し、今後どのように改善を進めていくのかを、担当部署と地域住民と協議を実施したい。